



春木川

新条小校区周辺歴史マップ

春木駅

南海本線



兵主神社



兵主神社(ひょうずじんじゃ)

本殿は国の指定文化財で、三間社流造正面唐破風付檜皮葺(さんげんしゃながれづくりしょうめんからはふひかわぶき)と言われる造りとなっています。

岸和田市郷土資料室資料より

四の坪公園 古の条里制の名残を地名に残しています。



吉井町
3丁目

天の川

吉井町
4丁目

夜疑神社(やぎじんじゃ)創建については、定かではありませんが西暦927年の文献には夜疑神社の名が記されていることから相当歴史ある神社であるといえます。



昭和15~16年頃の夜疑神社 神社所蔵写真



新条小

中井町
3丁目

荒木町
1丁目

中井町
1丁目

中井町
2丁目

夜疑神社



牛神塚

●牛神塚

●四の坪公園

●十七の坪公園



下池田遺跡発掘作業の様子



下池田遺跡(しもいけだいせき)弥生の中頃から古墳時代にかけての集落跡です。竪穴住居、溝、井戸、川の跡などが発見されています。たくさんの壺や甕の中には、岡山県や和歌山県から運ばれてきた土器もあります。斧、矢じり、石包丁など、石の道具の他にもどんぐり、うり、ももの種やひょうたんも見つかっています。岸和田市の代表的な弥生時代の遺跡です。

岸和田市郷土資料室資料より

下池田遺跡

国道26号線

箕土路遺跡

府道磯ノ上山直線

箕土路遺跡(みどろいせき)箕土路遺跡は、箕土路町から中井町にかけて

所在する縄文時代から中世にかけての複合遺跡です。岸和田市郷土資料室資料より

